

2019年度 自然観察会 実施報告

四日市自然保護推進委員会

回数	第 9 回	参加者数	29 名	
テーマ	冬のため池や田んぼのいきもの（カモ類、冬の植物）			
実施日	2020年1月26日	天候	くもり	
場所	朝明高校周辺			
コース	開会時刻（10：00） 朝明高校駐車場→土取池→田んぼ周辺→朝明高校駐車場 解散時刻（12：00）			
指導内容など <ul style="list-style-type: none"> ・カマキリの種類による卵囊の違いを説明。孵化時期の説明。 ・春の七草の言われの説明。七草探し。 ・カモ類をフィールドスコープで観察。 ・タイワンタケクマバチの巣の説明。 ・キイロスズメバチの巣の説明。 ・ニイニイゼミの抜け殻の観察 ・イノシシの通った道の観察 				
参加者の声など（抜粋） <ul style="list-style-type: none"> ・植物は写真と実物の判別が難しかったです。 ・カミナリハムシを見て少しゾワッとしました。 ・幼児が参加できて楽しかったです。 ・ゆったりした進行がとても良かったです。 ・冬の虫や鳥の様子がわかりました。 				

観察記録（観察・採集・目撃・鳴き声 などの種類）	
植物	ナガバジャノヒゲ、フユイチゴ、シロダモ、ヒレタゴボウ、ハハコグサ、アメリカフウロ、ウラジロ、セリ、ハコベ、カニクサ、ヒメコウゾ、ツクバネガシ、ナズナ、コオニタビラコ、エノキ、コセンダングサ、ヤマノイモ、ヒヨドリジョウゴ、ヒメブタナ、コナラ
昆虫	カミナリハムシ sp.、オオカマキリの卵囊、ハラビロカマキリの卵囊、チョウセンカマキリの卵囊、コカマキリの卵囊、ニイニイゼミの抜け殻、キイロスズメバチの巣、タイワンタケクマバチの巣

野鳥	マガモ、ヨシガモ、カルガモ、ヒドリガモ、マガモ、キンクロハジロ、ホシハジロ、イソシギ、ヒヨドリ、ウグイス、メジロ、エナガ、カイツブリ、ハシボトガラス、キジバト、トビ、カワラヒワ、イワミセキレイ、シロハラ、ハシボソガラス、ツグミ、カワウ、アオジ、コガモ、カワセミ、コゲラ、タヒバリ、キセキレイ、ヤマガラ、ホオジロ、タカ sp.、キジバトの羽、カラスのペリット、ヒヨドリの羽
動物	モグラ（塚）、イノシシ（獣道）、シカ（足跡）
その他	ギンメッキゴミグモ、クサグモの卵囊、イセノナミマイマイ、クチベニマイマイ

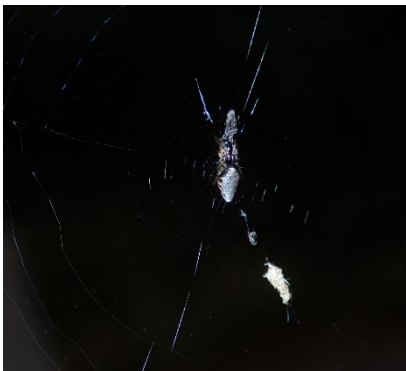
シカの足跡の観察



キイロスズメバチの巣の観察



ギンメッキゴミグモ



カミナリハムシのなかま



タイワンタケクマバチの巣

